



学生は、以下のような成長をします。



インターンシップ体験

仙台商工会議所
生活環境学科 / 柏倉 祐揮 /
宮城県 東北高校出身



1 企業・職種・業界への正しい理解ができる

将来の職業に関する情報収集を心がけても、イメージレベルでの理解にとどまりがちです。仕事の現場を経験して、希望していた業界・職種はもとより企業に関しても、その実像を把握し理解度が深まります。

2 インターンシップが内定につながる

入社前に実際の業務内容にふれることで、入社後もすぐ活躍できる下地を作ることができます。また、企業一学生が互いに理解しあえます。そのため、内定につながるケースが多く、離職率も低下させています。

3 経験値として身につく就職活動に生かされる

一定期間、就業体験を行ったことは、どのように仕事をしていくべきか、社会人としてどうあるべきかを理解し実践する、いい機会となります。こうして身についた経験値が、就職活動での企業選びに生かされていきます。

4 将来の職業選択に備えて学習意欲が高まる

実際の現場にふれることは、仕事に求められる知識・能力、さらに自らの学問・研究の一層の理解に役立ちます。将来の職業選択に備えて自分の適性、能力について考える機会となり、さらなる学習意欲の高まりにつながります。

よりよい運営を支えるネットワーク

東北インターンシップ推進コミュニティ

東北インターンシップ推進コミュニティは、産業界の人材育成に向けた文部科学省の事業採択を受けて、2014年7月に発足。東北産業経済局をはじめ、連携する東北の大学、地方自治体、地域の団体などによって組織が構成されています。東北地方におけるインターンシップが、円滑に運営され、携わる人々すべてによりよい意義をもたらす機会となることをめざして、さまざまなサポート活動を推進しています。

運営webサイトで円滑な情報交流

東北インターンシップ推進コミュニティやインターンシップ実施の流れについては、運営するwebサイトで詳細をお確かめ頂けます。

企業様にご面倒をおかけしないように、インターネット上でエントリー申請の受付も行っております。ご用意した簡単な入力フォームでエントリーすることで、学生に向けて情報を公開することができます。(下記の連携大学ネットワーク内で、希望される大学以外の学生が候補に選ばれる場合もありますので、ご了承ください)

詳しくは、 [インターンシップ in 東北](#) [検索](#)

東北インターンシップ推進コミュニティ 連携大学

岩手大学 / 岩手県立大学 / 岩手県立大学盛岡短期大学部 / 盛岡大学 /
山形大学 / 桜の聖母短期大学 / 会津大学 / 尚絅学院大学

ご協力頂いた主な企業様

株式会社 JAL スカイ仙台
株式会社 あいあー
パレスへいあん
株式会社 エフエム仙台
株式会社 ミヤギテレビサービス
株式会社 ユーメディア
株式会社 レオパレス21
株式会社 河合楽器製作所
株式会社 江陽グランドホテル
株式会社 東北プリント
株式会社 東北博報堂
株式会社 八文字屋
株式会社 AppRuns
株式会社 Sola.com
有限会社 いげた岩井
インイ株式会社
コクヨ東北販売株式会社
株式会社 スズキ自販宮城
ヒトベース株式会社
株式会社 感動コーポレーション

宮城ホンダ販売株式会社
勝山企業株式会社 勝山館
仙台ガーデンパレス
仙台国際ホテル株式会社
公益財団法人
仙台ひと・まち交流財団
公益財団法人
仙台市民文化事業団 10-BOX
仙台商工会議所
ふれあいエスブ塩竈
名取市役所
岩沼市役所
利府町役場
株式会社 アイエスエフネット
阿部勝自動車工業株式会社
株式会社 イエムラ
イオンリテール株式会社
株式会社 インターサポート
株式会社 カネソ曾根建業
株式会社 クマザワ

コミイ株式会社
株式会社 サクラボ
株式会社 Sunnyday
三恵商事株式会社
株式会社 ジェイエイ仙南サービス
株式会社 志篤
デイサービス たんぼぼ
株式会社 スタープランニング
協同組合 仙台卸商センター
株式会社 エンジンアリング
株式会社 テレワーク1000 スタッフ
東洋ワーク株式会社
トヨタカローラ宮城株式会社
株式会社 ナスキー
株式会社 日産サティオ宮城
特定非営利活動法人 ほつぶの森
マスマヤ・スチール工業株式会社
株式会社 WALD
株式会社 チャレンジドジャパン
日産プリンス宮城販売株式会社



インターンシップ 受入れのお願い



尚絅学院大学
進路就職部

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1
TEL/022-381-3313(直通) FAX/022-381-3325
E-mail/shushoku@shokei.ac.jp
http://www.shokei.jp/

尚絅学院大学 進路就職部

「インターンシップ」受入れのお願い

学生が企業に出向き、自分の専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うインターンシップ。仕事の現場にふれて、社会で必要とされる知識や能力、働く意識の理解を深める機会となり、企業の協力を得て社会全体で学生を育むシステムとして評価されています。企業・学生間の採用ミスマッチの解消へ、インターンシップを採用する企業数も増えている今一。将来を担う人材観の見直しや、人材確保への契機づくりへ、インターンシップの受入れをぜひお願いいたします。

企業様には、以下のようなメリットがあります。



指導担当者
株式会社ユーメディア
採用担当/今野 彩子 取締役



① 学生や大学において 会社の認知度が上がる

インターンシップの受入れは、学生や大学との接点を広げる機会となり、御社への注目度、認知度も高まります。それは人材採用にとどまらず、社名や商品のPRにもつながり、学生を通して社会への広がりも期待できます。

② 学生の考え方や職業観を把握できる

多くの学生と出会うことで、彼らの価値観や職業観を実際にキャッチできます。将来を担う人材観の見直しや、人材採用への検討へ大いに役立ちます。また、商品・サービス開発のモニター活動に活かすことも可能です。

③ 職場の活性化につながる

職場の業務や就業人数は、とすれば日常業務の積み重ねに追われ、見直す機会がなかなか無いものです。インターンシップ受入れによって、業務内容や担当割当てなどを再検討し、活性化への契機づくりとなります。

④ 指導担当社員の成長につながる

仕事の能力や立居振舞いがまだ備わっていない学生を指導することは、先輩社員にとってそれらの基本に立ち返るいい機会となります。自らのキャリアも顧み自己分析することで、さらなる成長への道を自覚できます。

企業様

学生側

